

カリクレイン13

Cat. No. EXWM-4114

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明 この酵素はマウスの下顎腺からのプロレニンに特異的であり、マウスの腎臓(Ren1)および

ヒトのプロレニンは基質ではありません。部位特異的 \square 異導入研究により、酵素はLys-ArgがArg-ArgまたはGIn-Argに置き換えられた場合にもプロレニンを切断することが示されていますが、Lys-Lysが使用されると反 \square 速度ははるかに \square くなります。この酵素はまた、マウスの下顎腺においてプロインターロイキン-1 β (pro-IL-1 β)を処理してIL-1 β を形成することができ

ます。ペプチダーゼファミリーS1Aに属します。

別名 KLK13; カリクレイン mK13; mGK-13; mKLK13; プロレニン□換酵素 1; PRECE-1;

プロレニン□換酵素; PRECE; プロテイナーゼ P

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 3.4.21.119

*CAS*登□番号 342900-44-1

アルギニン残基のカルボキシル側で加水分解し、成熟したレニンを生成します。

備考 $\hspace{1cm} \texttt{COP1} = \texttt{COP1} =$

ム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 $^{\circ}$ で保管してください。長期間保管する場合は -20 $^{\circ}$ で保管してくだ

2110